

宮城県知事 殿

住所 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷五丁目22番1
公益財団法人 仙台市医療セ
申請者 氏名 代表理事 中川 洋



地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和元年度の業務に関して報告します。

記

I 概要

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷五丁目22番1
氏名	公益財団法人仙台市医療センター

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

公益財団法人仙台市医療センター 仙台オープン病院

3 所在の場所

〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷五丁目22番1 電話 (022) 252-1111
--

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0床	0床	0床	0床	330床	330床

II 業務報告

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率 A/B- (C+D+E)	90.8%	算定 期間	令和元年 4月 1日～ 令和2年 3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率 F/B- (C+D+E)	94.8%		
算出 根拠	A : 紹介患者の数	5,425人	
	B : 初診患者の数	10,879人	
	C : 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数 (初診に限る)	2,932人	
	D : 休日又は夜間に受診した救急患者の数 (初診に限る)	1,974人	
	E : 健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数 (初診に限る)	0人	
	F : 逆紹介患者の数	5,664人	

(注) 1 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	666機関 (666機関)
共同診療件数	1,611件
医療機器共同利用件数	1,611件
共同利用病床数	320床
共同利用病床利用率	0%
共同利用施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ○各会議室 ○腹部超音波 ○全大腸内視鏡 ○コンピューター断層撮影 ○超音波内視鏡 ○磁気共鳴コンピューター断層撮影 ○胃内視鏡 ○手術室

3 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	16床
専用病床	37床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(2) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,614人 (2,254人)
上記以外の救急患者の数	4,371人 (1,826人)
合計	7,985人 (4,080人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

別紙参照

(2) 研修の実績

地域の医療従事者への実施回数 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるもの	27回
上記の合計研修者数（うち院外参加者数） ※前年度の研修生の実数	1,146人（762人）
研修プログラムの有無	有
研修委員会設置の有無	有
研修指導者数	38人
研修施設	大会議室（160.03㎡）、プロジェクター、音響機器一式

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 土屋 誉
管理担当者氏名	各担当部署

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		病院日誌：総務課 各科診療日誌：各課 その他：診療情報管理室	諸記録に関しては、各担当部署で保管・管理を行っている。
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	診療情報管理室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 土屋 誉	
閲覧担当者氏名	診療情報管理室主任 菅野 智子	
閲覧の求めに応じる場所	診療情報管理室閲覧室	
前年度の総閲覧件数	319件	
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	319件

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	5回
委員会における議論の概要	
<p>○仙台オープン病院登録医会幹事会 平成31年4月28日開催</p> <p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成30年度活動報告並びに平成30年度収支決算について ②令和元年度活動方針（案）並びに令和元年度予算（案）について ③登録医会総会・特別講演会について ④登録医会ゴルフ大会日程について ⑤登録医会・仙臺オープン病院共催ビールパーティー日程について ⑥登録医会秋季勉強会について <p>○地域医療連携運営委員会 令和元年7月26日開催</p> <p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①当院のグランドオープン後の稼働状況について ②仙台市胃がん検診状況について ③出前講座実績報告について ④その他 <p>○仙台オープン病院登録医会幹事会 令和元年9月11日開催</p> <p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①秋季勉強会の開催について ②令和2年度特別講演会講師について <p>○学術委員会 令和元年10月24日開催</p> <p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和2年度特別講演会について ②令和2年度秋季勉強会について <p>○仙台オープン病院登録医会幹事会 令和2年2月25日</p> <p>議 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和2年度登録医会総会・特別講演会講師について ②登録医会ゴルフ大会日程について ③ビールパーティー日程について ④登録医幹事改選について 	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 <input checked="" type="radio"/> 相談室 <input type="radio"/> その他 ()
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	社会福祉士等
患者相談件数	2, 378件
患者相談の概要	
<p>1. 受診・入院援助 当院への受診、入院についての相談援助を行う。</p> <p>2. 退院援助 退院後の生活の不安について心理的支援を行いながら、在宅、転院、施設等、患者さんのニーズに沿った形で関係機関との連携・相談援助を行う。</p> <p>3. 療養上の問題援助 療養中起こりうる生活上の問題（例えば独居老人の入院生活中の問題等）について、地域を含めての他職種との連携・援助を行う。</p> <p>4. 経済的問題援助 医療費、生活費についての相談を社会福祉・保障制度を活用しながら相談援助を行う。</p> <p>5. 家族間問題調整 家族間の問題について傾聴する。</p> <p>6. 心理・精神的援助 患者さん・ご家族の不安について傾聴し、心理的援助を行う。</p> <p>7. 諸制度の活用・紹介 身体障害者手帳、特定疾患、自立支援医療等の制度について患者さん・ご家族へご案内し、相談援助を行う。</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

9 その他の地域医療支援病院に求められる取組み（参考）

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
② 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
③ 退院調整部門の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
④ 地域連携クリティカルパスの策定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。